

# 東京金山会通信 No.20

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)  
☎080-5525-0435  
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

美しい金山の景色が、初雪とともに白い雪に包まれはじめる季節になりました。冬の準備は、もうお済みでしょうか？  
今回は「東京金山会 総会」の会場 ホテルラングウッドの新井昭夫支配人に、来年の総会に向けてのお話を伺いました。コロナ禍での臨時休業後、様々な対策に取り組み、9月から営業再開されています。年に一度の大切な「ふるさとを語る集い」。開催に向けしっかり準備を進めてまいります。



ホテルラングウッド 新井 昭夫 支配人

総会の会場はもともと天井が高く換気もよいのですが、座席数を半分ほどに減らし、より充分な空間を確保できるようにしています。また、館内はアルコール消毒を徹底しています。大きく変わったのが料理です。大皿での盛り込みを廃止し、お膳やお一人様ずつ取り分けてお出しすることを、他のふるさと会様などにも、お勧めしています。より多くの方が、安心して総会へいらしていただける工夫を、一緒に知恵を出しながら検討していきたいですね。



会場の受付。飛沫防止パネルを設置。非接触型の体温計も配備されています。

【都会でがんばる金山町出身者】8人目は中野亜希子さんです。

羽場出身の中野亜希子(旧姓・西田)です。現在は東京でお好み焼き文字平を営んでおります。米、水、金山きゅうり、ニラ、もつてのほか菊、そして心優しい町民の皆さん。自慢がいっぱいあります。18才の時東京に憧れて上京した女の子は、55才になって故郷金山に憧れるお婆さんになりました。子供達も長い休みは姉弟だけで帰省し、みなさんに可愛がって頂きました。勿論、今でも金山大好きです。上京の際は是非！お好み焼き、食べにお立ち寄り下さいね！



お好み焼き文字平を営む中野さん(写真中央)

## No.178 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『かんけり』  
(石川えりこ/作 アリス館)

「かんけり始めるよー」集まったのはみんなで7人。しん君が円の中に缶を置き、鬼になったのはゆうた君。私は缶をけるのが怖くて、まだ誰も助けたことがない。「たかし君、みっけ！」鬼は大きな声で呼びながら、素早く缶を踏んだ。残ったのは、りえちゃんと私だけ。「私、助けに行く！」りえちゃんが小さいけれど強い声で言った。「捕まったら、ちえちゃん、みんなを助けてね」りえちゃんが捕まった…。りえちゃんが「助けて」って言うてる。背中をおしてくれる人はいても、最後に自分で決心することの大切さ。微かな心の動きを絵で表現しています。



※( )内作者名

日没(桐野夏生) / 類(朝井まかて) / 魯肉飯のさえずり(温又柔) / 純喫茶パオーン(椰月美智子) / スキマワラシ(恩田陸) / ただいま神様当番(青山美智子) /

## 「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



『向日葵を手折る』  
(彩坂美月/美楽と日本社)

父親が突然亡くなり、山形の山間の集落に引っ越した小学校6年生の高橋みのり。分校の同級生と心を通わせ始めた夏、「向日葵流し」のために植えられていた向日葵の花が、何者かによってすべて切り落とされる事件が起きる。同級生たちは「あれは向日葵男の仕業だ」と噂するが、さらに不穏な出来事が続く…。



『テラ フルルイワシテ カイテユク』  
(華雪/書・赤塚豊子/詩)

1972年に25歳で夭折した山形県天童市の詩人・赤塚豊子。小児麻痺で手足の自由を失いながら、10代の終わりに詩と出会い、タイプライターで66編の作品を遺した。本書は、豊子が1972年に書いた作品「テガミ」を、書家の華雪が書き下ろしたものを。

### 今月は10冊!

ママンラナイ(井上荒野) / 滅びの前のシャングリラ(風丸ゆう) / 三度目の恋(川上弘美) / 私は女になりたい(窪美澄)

## ぶんげい

### 金山杉俳句会報 第四五回

星川 キエ子  
道連れの雲とワルツや秋の月  
東にして畑から貰う千日紅

岸 あき子  
艶々と新米立ちて炊きあがる  
虫食ひの葉っぱの仮面散歩道

高橋 洋子  
そよ風に萩の揺れ咲く池鏡  
我が庭に育ちぬ茸朝の膳

鶴沼 よし子  
フルーツの音色に乗りて赤蜻蛉  
虫の音の絶えて侘しき夜の静寂

阿部 一代  
あちこちの野菜集まる豊の秋  
月満ちて山陰淡く夜明け前

阿部 サタエ  
十符の里町を彩どる紅葉かな  
梨剥いて一人の夜を地図の旅

### かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子  
一人とて前世しのぼす宵の月  
幸を請ふ我は旅人秋日和

荒屋 関 喜美子  
忙しなく過ぎ行く日々や山粧ふ  
冬近し夜の静寂の雨の音

菅越 庄司 けみ子  
青空をコントラストに山粧ふ  
穂の芒川波のごとうねりをり

七日町 青柳 キエ子  
地蔵尊お座す岩屋や蔦紅葉  
満月や息災祈る影ふたつ

羽場 坂本 徳太郎  
二輪咲きV字サインの返り花  
木犀の門の迎へに深呼吸吸

上台 阿部 一步  
秋路かなお慈悲を乞ふて善宝寺  
老いゆくは淋しきものよ秋の暮

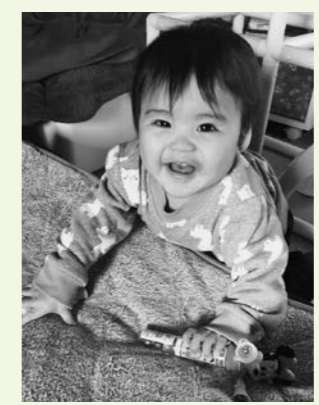
七日町 村松 奈風  
深秋の侘び寂び祓ふ蔵の市  
水漬や座には何時もの大辞典

## はじめての BirthDay!

12月に晴れて1歳の誕生日を迎えられる子どもたちを紹介します!



お姉ちゃんのごとが大好きです♡  
これからも仲良く大きくなってね!



いつも笑顔をありがとう!  
お姉ちゃんと仲良く、元気に成長してね♪



めんこいめんこいさくやくん。  
さくやの笑顔は我が家の癒し♡  
大きく元気に育ってね!!